大地震・津波発生時の避難方法について
（高洲ストロングス）

場所	AED	大地震（震度5強以上を想定）が発生した場合	更に津波警報が発令された場合
高洲第四小学校	体育館の正面玄関	1. 試合・練習の中断 2. 部員は可能な限りヘルメット装着 3. マウンド付近もしくはグラウンドの中心に集まる（部員・指導者・保護者） 4. 本震が収まるまで状況観察 5. 本震後、グラウンドに異常がなければ余震に備えてグラウンド待機 6. 指導者・保護者が情報収集及び防災無線放送を聴取 7. 保護者が迎えに来た場合のみ部員帰宅（発生から約1時間程度） 8. 余震の状況（1時間程度）を見て、可能な限り指導者・保護者引率による残部員帰宅	各自水筒を確保（冬季であればブルゾン等防寒具も）し、高洲四小の裏側の非常階段にて上層階に避難
高洲第二中学校	体育館の正面玄関	1. 試合・練習の中断 2. 部員は可能な限りヘルメット装着 3. マウンド付近もしくはグラウンドの中心に集まる（部員・指導者・保護者） 4. 本震が収まるまで状況観察 5. 本震後、グラウンドに異常がなければ余震に備えてグラウンド待機 6. 指導者・保護者が情報収集及び防災無線放送を聴取 7. 保護者が迎えに来た場合のみ部員帰宅（発生から約1時間程度） 8. 余震の状況（1時間程度）を見て、可能な限り指導者・保護者引率による部員帰宅	各自水筒を確保（冬季であればブルゾン等防寒具も）し、正門から徒歩にて「UR都市機構 高洲第二団地４－４－１　もしくは　４－３－１」へ避難
稲毛第二小学校	体育館の正面玄関	1. 試合・練習の中断 2. 部員は可能な限りヘルメット装着 3. マウンド付近もしくはグラウンドの中心に集まる（部員・指導者・保護者） 4. 本震が収まるまで状況観察 5. 本震後、グラウンドに異常がなければ余震に備えてグラウンド待機 6. 指導者・保護者が情報収集及び防災無線放送を聴取 7. 保護者が迎えに来た場合のみ部員帰宅（発生から約1時間程度） 8. 余震の状況（1時間程度）を見て、可能な限り指導者・保護者引率による部員帰宅	各自水筒を確保（冬季であればブルゾン等防寒具も）し、正門から徒歩にて以下の優先順位で近隣のマンションへ避難 1. プラウドシティー稲毛海岸 2. 稲毛海岸パーク・ホームズ弐番館 3. 東映マンション
砂利公園	高洲スポーツセンター	1. 試合・練習の中断 2. 部員は可能な限りヘルメット装着 3. マウンド付近もしくはグラウンドの中心に集まる（部員・指導者・保護者） 4. 本震が収まるまで状況観察 5. 本震後、高洲第二中学校グラウンドへ移動 6. 指導者・保護者が情報収集及び防災無線放送を聴取 7. 保護者が迎えに来た場合のみ部員帰宅（発生から約1時間程度） 8. 余震の状況（1時間程度）を見て、可能な限り指導者・保護者引率による部員帰宅	各自水筒を確保（冬季であればブルゾン等防寒具も）し、正門から徒歩にて「UR都市機構 高洲第二団地４－３－３」へ避難
南高浜公園	教育委員会 or 稲毛高校	1. 試合・練習の中断 2. 部員は可能な限りヘルメット装着 3. マウンド付近もしくはグラウンドの中心に集まる（部員・指導者・保護者） 4. 本震が収まるまで状況観察 5. 本震後、グラウンドに異常がなければ余震に備えてグラウンド待機 6. 指導者・保護者が情報収集及び防災無線放送を聴取 7. 保護者が迎えに来た場合のみ部員帰宅（発生から約1時間程度） 8. 余震の状況（1時間程度）を見て、可能な限り指導者・保護者引率による部員帰宅	各自水筒を確保（冬季であればブルゾン等防寒具も）し、正門から徒歩にて「UR都市機構 稲毛高浜団地32号棟」へ避難

大地震・津波発生時の避難方法について
（高洲ストロングス）